



かもめ組だより 2月号

令和8年2月27日

天沼保育園

かもめ組

雪遊びをしたり、公園で思い切り走り回ったり、体をたくさん動かして元気いっぱい遊んでいます。最近はホールで遊ぶ機会も多く、子どもたちが頑張って色々な遊びに挑戦している姿が多く見られます。今回はそんな子どもたちの様子をご紹介しますね。

最近、ホールで楽しんでいる運動遊び。

ウレタン積み木、マット、巧技台、トランポリン、鉄棒、鬼ごっこなど…色々なことを楽しむ中で体を動かす楽しさ、体の動かし方を味わっています。

巧技台や鉄棒などで遊んだ日の出来事。

“少し難しい” “難しそう” なことに挑戦することの楽しさを味わっている子どもたち。

いつもは簡単に登ることのできる高さで巧技台を用意するのですが、この日は腕や足をしっかりと使わないと登ることのできない高さに挑戦。

「できないからやらない」「怖そうだからやらない」と挑戦しない子やすぐに諦める子が多いかなあ…もしそうになったら低くしよう！などと色々と考えながら見守っていました。

保育者「今日の巧技台はいつもより高いからね、腕の力や足の力をいっぱい使って登ってみてね。先生、助けられるように準備しているから大丈夫だからね。やってみようかな？と思ったらやってみてね」

子ども「やってみる…！」

でも、なかなか上に上がることができません…。やっぱり難しいかなあ…。

保育者「そうそう、腕の力で巧技台をつかんでこうやって登ってごらん？よいしょって持ち上げてみるといいかも…」

子ども「できそう！」

保育者「そうそう、〇〇ちゃんいい感じ！」

少しやり方を知ったり、できそうになったりすると何度も挑戦する子どもたち。

繰り返し挑戦していく中で腕や足の使い方、力の入れ方が分かってきた様子。頑張るお友達の姿を見て違う遊びを楽しんでいた子も挑戦！

気付けば巧技台は大行列。そして、上に登り切れるまで何度も挑戦し、最後は自分の力で登り切り、自信いっぱいの表情。

「〇〇ちゃん、できたね」「〇〇ちゃん、頑張っているね」「〇〇くん、いい感じ！」と嬉しい声かけが多く聞こえ、諦めずに頑張る姿をたくさん見ることでできた機会となりました。

“少し難しい”に挑戦することが楽しくなっている時期。“難しいけど、やってみよう！” “できるようになりたい”と色々なことに挑戦中。

達成感、充実感、自信など諦めずに挑戦し続けることで感じることで感じることでできる気持ちを味わいながら楽しんでいます。いつもと同じでももちろん楽しい、そして安心できますが…またもう一步踏み出して挑戦することが大きな自信や勇気につながっています。かもめ組で過ごすのも残り1ヶ月。“やってみよう！”を合言葉に楽しいことをたくさん見つけ過ごしていきたいと思います。